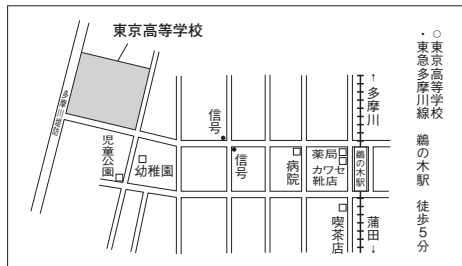


とう きょう 東京高等学校

〒146-0091 東京都大田区鵜の木2-39-1 ☎03-3750-2635 学校長 鈴木 徹



〈URL〉 <https://tokyo-hs.jp>

沿革 明治5年(1872)数学者上野清が上野西黒門町(現在の台東区)に上野塾を創立。同32年東京中学校と改称。昭和9年(1934)現在地に移転。同23年の学制改革により東都高等学校、同29年からは東京高等学校と改称。同46年から男女共学となりました。

校風・教育方針

男子校から女子を迎えて50年余、今日では半数近くが女子生徒です。共学校としての施設も整い、互いに励まし合い、競い合いながら成果を上げています。閑静で広々とした教育環境と、長い伝統に培われた穏やかでのびのびとした明るい校風は今も健在です。

校章に表徴されるように円満な人格形成を目指しています。まず、個性と天分を尊び、それを伸長することが最大の目的です。自主と責任を責ぶこと、勤労と平和を愛すること、そして、礼儀と規律を守り、師恩と友益に感謝すること、以上の三つの姿勢と取り組みが教育方針として掲げられています。また、早くからコース制を取り入れていたため、コース選択による少人数学級編成も受け継がれています。

カリキュラムの特色

カリキュラム(教育課程)は、1年次には全生徒が同一の教科・科目を学習し、2年次からは個性の伸長を図る系統別編成となります。生徒が興味・適性・能力を十分にいかし、生き生きと、楽しく充実した高校生活を送ってほしいとの願いをこめ、新しい時代の教育をめざす多様化のカリキュラムを



設定しました。総合選択制をとり入れ、私学教育として可能な範囲の教科・科目を組み込んでいます。**文系Ⅰ類** 私立大学の文系学部学科への進学を目指す人に最適です。文系教科の授業数を充実させたカリキュラムとなっています。目標達成に向けて学習内容をより深めることができると同時に、ゆとりをもって集中して学ぶことができます。

文系Ⅱ類 国立大学文系学部や数学受験型の文系学部進学を希望する生徒を対象にしています。文系教科の授業数を多く確保した上で、数学の授業を取り入れるカリキュラムとなっています。国立大学受験に向け、授業・講習を通じて各教科をバランスよく学習できるように編成しています。

文系Ⅲ類 体育への関心が高く、さらに資質がある生徒を対象にしています。自己の能力を向上させ、トップクラスのアスリート(運動選手)を目指す人や体育系大学への進学を考えている人には最適です。ただし、文系Ⅲ類に所属するには、体育系クラブに所属していることが条件となります。

理系Ⅰ類 私立大学の理工系学部への進学を目指す人に最適です。国語の一部科目と地理歴史・公民科目を大幅に減らし、理数系科目を強化しています。目的に合わせ、反復学習の大切さを感じ、学力の定着を図るとともに大学受験への実力を養成していくように編成されています。

理系Ⅱ類 国立理系大学や私立最難関大学進学を希望している生徒を対象にしています。これらの大学受験に必須となる理科を高いレベルで2科目学習するカリキュラムとなっています。国立大学受験に向けて授業・講習を通じ、各教科をバ

※今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

3学期制 登校時刻 8:25 昼食 弁当持参、食堂 土曜日 授業

ランスよく学習できるように編成されています。

環境・施設設備

穏やかな多摩川の流れと、遠く連なる丹沢の山並みの下、豊かな自然に育まれるように学舎はたたずんでいます。隣接する多摩川グラウンドと合わせて23,000㎡の校地。事務室や化学・物理・生物教室、視聴覚室などの特別教室を集中させた1号館、普通教室21と家庭科室、教員室を含む2号館、開放的なテラスのついた食堂、録音施設の整備された音楽室、音楽準備室、アートルーム、コンピュータ教室、図書室・視聴覚室、多目的ホール、そのほか普通教室に入っている3号館・新体育館が建ち並んでいます。

生活指導・心の教育

時間を守る、約束を違えない、身だしなみを整える、友をいたわる、礼節を重んじるなどを、校則というよりも生活の基本にある心がけとして取り上げ、指導しています。

学校行事・クラブ活動

生徒によって運営される行事、特に体育祭と文

化祭(いちよう祭)は一年でもっとも大きなイベントであり、明るく、活気あふれる校風が発揮される一幕でもあります。ほかにも、勉強合宿、体育コースの富士登山など、四季さまざまに行事が織り込まれています。

1年は校外特別活動、2年は修学旅行を北海道・カナダ・沖縄と三方面に分かれて実施します。夏期休暇中にはオーストラリアで約3週間の海外語学研修(ホームステイ)が行われています。

多摩川沿いにある広大な河川敷グラウンドや校庭、二階建ての新体育館など充実した設備環境の中で、生徒会体育会系各部の活躍にはめざましいものがあります。陸上部は東京都随一の実力を誇ります。男子は通算39回、女子は通算31回東京都で総合優勝しており、国体・インターハイで全国優勝をしています。またラグビー部は全国大会(花園)に13回、女子硬式テニス部は全国大会に5回、関東大会に12回、女子バレーボール部は関東大会に7回出場しています。そのほか野球、バスケットボール、チアリーディングなど17の部があります。文化部では吹奏楽をはじめ5の部があります。また同好会として4グループが生徒会に属しています。

データファイル

■2025年度入試日程

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦Ⅰ 120	1/15~1/17	1/22	1/23	1/27
Ⅱ 30				
一般1回	1/25~1/28	2/10	2/11	2/14*
2回	1/25~2/12	2/13	2/13	2/18*
3回	1/25~2/16	2/17	2/17	2/20*

※一般1回に併願優遇制度あり *延納あり

■2025年度選考方法・入試科目

推薦：書類審査、面接 推Ⅰは作文(400字60分) 推Ⅱは国数英の適性検査(各50点計60分)

【出願条件】欠席各学年5日以内 推Ⅰは内申3科11、5科18、9科32のいずれか(3科に1・2及び他の6科に1があると不可) 英・数・漢検3級取得者、皆勤等加点あり 推Ⅱは内申基準なし
一般：1回：国英が数英(英はリスニング含む)・面接 2回：国数英理社から1科目・面接 3回：国数英から1科目・面接
〈配点・時間〉国・数=各100点50分(2・3回は各100点60分) 英・理・社=各100点60分
〈面接〉生徒個人 きわめて重視

■指定校推薦枠のある主な大学

青山学院大 東京理科大 法政大 明治学院大 駒澤大 芝浦工業大 昭和薬科大 成蹊大 成城大 専修大 東洋大 日本大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
306人	230人	5人	20人	0人	0人	51人

■2024年度入試結果

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦Ⅰ 120	125	124	124	1.0
Ⅱ 30	81	81	76	1.1
一般1回 125	472	419	394	1.1
2回 20	81	71	40	1.8
3回 5	30	23	13	1.8

学校説明会 要予約

10/19 11/2 11/16 11/23 11/24 11/30 12/1

見学会(校内見学・個別相談) 12/24 1/7

学校見学は随時可(要電話連絡)

見学できる行事

文化祭 9/22・9/23(入試相談コーナーあり)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください